

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 24 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 6 月 日 作成

事務事業名		食品衛生協議会助成事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり		所属部	市民部	課長名 松永 公明
	施策	1	危機管理・防災対策の推進		所属課	環境衛生課	担当者名 橋本 武和
	基本事業	1	災害の未然防止対策		所属班	環境衛生班	(内線) 1143
予算科目		会計 1	款 4	項 1	目 7	事業連番 10120	<input type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度)			成果優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 -		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							
【事業の内容】 食品衛生パトロールの実施、食中毒予防の啓発							
【業務の流れ】 食品衛生パトロールの補助、食中毒予防の広報							
【主な予算費目】 なし							

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 食品衛生パトロールの補助、食中毒予防の広報を行った 食品衛生パトロール 2回 食中毒予防の啓発 広報による周知 1回 補助金申請・請求書の審査、決定通知事務、補助金交付事務を行った	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 食品衛生パトロールの実施、食中毒予防の広報活動 21年度より補助金廃止
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 食品衛生協議会	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア パトロールに従事した人数 人 イ 広報掲載回数 回
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 協議会活動に係る負担の軽減を図る	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 食品衛生協議会加盟事業所数 件 イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 災害に備えることが出来る	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 食中毒発件数 件 イ ⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 家庭内で防災に対する取組みを行っている世帯の割合 % イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限定 複数 年度 のみ 記載) 0 0 0
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	36	35	35	30	0	0	
	(A) 事業費計	千円	36	35	35	30	0	0		
	人件費	うち指定経費	千円							
		うち時間外、特殊勤務手当	千円							
		正規職員従事人数	人	2	2	3	3	3	2	
延べ業務時間		時間	28	28	36	36	16	16		
(B)人件費計	千円	111	111	143	143	64	64	64		
トータルコスト(A)+(B)	千円	147	146	178	173	64	64	64		
活動指標	ア 人 イ 回		2 1	2 1	3 1	33 1	3 1	2 1	2 1	
対象指標	ア 件 イ		235	227	216	216	210	210	210	
成果指標	ア 件 イ		0	0	0	0	0	0	0	
上位成果指標	ア % イ		24.1	24.6	26	26.3	27	28	29	

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?

菊池地区食品衛生協議会発足と同時に

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?

変化なし

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?

なし

事務事業名	食品衛生協議会助成事業	所属部	市民部	所属課	環境衛生課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 食中毒予防活動を行うことにより、安全に安心して暮らせるまちづくりに結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 食品衛生パトロールについては、職員も同行することで適切と思われる。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 食品衛生協議会加盟店のため。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 食中毒予防のPRIはさらに可能
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 市民に対しての食中毒予防などの広報掲載等は必要な事業と思われる。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業なし <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 補助金については、21年度より廃止する。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 食品衛生パトロールについては、保健所職員・環境衛生課職員及び協議会で行うもので削減は難しい。補助金交付事務については、21年度より廃止する。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 団体の活動補助だったが、補助金について21年度より廃止するので適切である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性については、食中毒予防のPRIは更に可能。 ③効率性については、21年度より補助金を廃止する。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 補助金制度については、21年度より廃止する。 食品衛生パトロールへの同行。 広報等での食中毒予防の啓発。 食中毒注意報発令時の周知。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上	○																					
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策
特になし。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	9	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	9	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)